



J.A しまねびより



SNSで旬な情報を
投稿しています



YouTube



Instagram



LINE



2026

8

August
Vol.125



特集 第12回通常総代会



JALしまね やすぎ地区本部版



©よい食P



こくしょうこくさん

2026

J Aしまね第12回通常総代会を6月28日（日）、
浜田市の石央文化ホールで開催しました。



今年で第12回を数える通常総代会を6月28日（日）、浜田市の石央文化ホールで開催しました。

当日は、総代定数1,000人（欠員20人）に対し、950人（書面決議、代理人出席を含む）が出席。議長団に、松本雄一郎総代（やすぎ地区本部）、伊藤孝政総代（島根おおち地区本部）の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

竹下克美組合長は「令和8年度は中東情勢の不安定化など外部環境が不透明であり、コスト上昇、市場規模の縮小は避けられないと見ている。そうした厳しい情勢においても、事業利益3億49百万円、当期剰余金4億69百万円を目指し取り組む。農業振興支援事業についても、昨年度同様1億50百万円を計画している。J Aの最大の使命は地域農業の振興であり、それを実践するためには盤石な財務基盤の確立が必須条件。新たな運営体制への移行に向けては、組合員・利用者の皆様へ丁寧に説明を重ねる中でしっかりとご意見を拝聴し、合意形成を着実に図っていく」とあいさつしました。

また今回、食料安全保障の強化に向けた基本農政の確立に関する特別決議が、満場一致で採択されました。

食料安全保障の強化に向けた施策の具体化を政府・与党に求めるとともに、総合事業の強みを活かした活動と事業の好循環を目指し、さらには国産農畜産物の適正な価格形成の実現へ向け、「国消国産」運動を活発に展開することを確認しました。



議長団 伊藤孝政 総代(左) 松本雄一郎 総代(右)



竹下克美 代表理事組合長

食料・農業・地域政策の推進強化に向けた 基本農政の確立に関する特別決議（案）

我が国の農業・農村においては、生産基盤の弱体化や中東情勢等に伴う生産資材価格の高騰・供給不安定、気候変動に伴う高湿障害の拡大・自然災害の多発化など、様々な課題に直面している。

食料・農業・農村基本法の改正や農業構造転換集中対策の具体化など、食料安全保障の強化に向けた取り組みが大きく前進し始めたなかで、国産農畜産物の消費者への安定供給を将来にわたり確保するためにも、水田政策の見直しなど重要政策の抜本拡充等により、生産性向上等の取り組みと、中山間地等の条件不利地における営農継続環境の整備等を加速化する必要がある。

以上をふまえ、J Aしまねは食料安全保障の強化に向け、下記の事項に取り組む。

記

1. 中東情勢の悪化により、生産資材価格の高騰や供給不安定化等の影響が生じつつある中、国民の命に直結する食料生産を維持するため、今後の情勢に応じ、燃料や肥料、飼料の価格高騰対策などセーフティネット対策の拡充と供給安定対策に向け、組織の総力を挙げて取り組んでいく。

1. 基本計画に基づく水田政策の見直しにあたっては、生産現場の理解・納得が得られるよう、この間の情勢変化をふまえつつ、見直しの目的や将来的に目指す姿が明らかになるよう、政府・与党に強く要請していく。

1. 消費者が我が国の食や農の実態を「認知」、「理解・共感」し、最終的には国産農畜産物を選択する動機付けにつながるよう、「国消国産」を軸とし、関係機関と一体となった統一運動を引き続き展開する。

以上、決議する。

令和8年6月28日

第12回 島根県農業協同組合 通常総代会

第12回

通常総代会特集

令和7年度 事業報告

令和7年度は長引くウクライナ情勢に加え、中東情勢も悪化したことによりエネルギー供給や物流網の分断リスクが顕在化し、資源価格の高騰を招くなど、世界経済はさらに不安定な状況となっています。

国内では為替が円安基調で推移するなか、輸入原材料やエネルギーコストの上昇により企業収益や家計負担に影響を及ぼしました。加えて、猛暑の常態化・豪雨などの異常気象の発生や、令和8年1月には島根県東部を震源とした最大震度5強の地震が発生するなど、農業経営においても厳しい環境となりました。また、政府では「食料品の消費税ゼロ」について議論が展開されるなか、実際に施行された場合には、農業経営に大きな影響を及ぼすことが危惧されています。一方、近年は米価の上昇や需給の不安定化が社会的な

関心を集めたことにより、農業問題が消費者の生活に直結する形で認識されつつあります。

こうしたなか、JAグループにおいては引き続き「持続可能な農業の実現」「豊かな暮らしやすい地域共生社会の実現」「協同組合の役割発揮」の実現に向け、農業生産基盤や地域・組織・事業基盤の確立、



日高光弘 代表理事副組合長



珍部誠 代表理事専務

経営基盤の強化の取り組みを進めたほか、令和6年に改正された食料・農業・農村基本法を踏まえ、「食料安全保障の確保」「適正な価格形成」に向けた国民理解醸成及び行動変容に向けた情報発信の取り組みを進めました。

主な事業活動として、令和7

年度は、「第4次農業戦略実践3力年営農計画」の初年度として、鍵となる園芸振興、担い手確保・育成、また有機農業をはじめとした付加価値の高い、地域資源を活用した循環型農業の拡大、東・中部米集約倉庫の新設など農業生産基盤整備の拡充に取り組みしました。

取り組みの結果、販売品販売高が417億7百万円、購買品供給高が295億76百万円、貯金残高が9,867億13百万円、貸出金残高が2,919億57百万円、長期共済保有高2兆5,480億25百万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は13.82%となりました。

収支面については、事業利益が11億10百万円、経常利益は17億49百万円となり、当期剰余金は9億86百万円となりました。

貯金残高	9,867億13百万円
貸出金残高	2,919億57百万円
長期共済保有高	2兆5,480億25百万円
自己資本比率	13.82%
事業利益	11億10百万円
経常利益	17億49百万円
当期剰余金	9億86百万円
販売品販売・取扱高	417億7百万円
購買品供給高	295億76百万円

【議案】

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- 第1号議案 令和7年度事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 令和8年度事業計画の設定について
- 第3号議案 令和8年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- 第4号議案 令和8年度における理事の報酬額の決定について
- 第5号議案 令和8年度における監事の報酬額の決定について



令和8年度 運営方針・事業方針

指導事業

農業振興

「第4次農業戦略実践3力年営農計画」の2年目として、農業振興・営農指導、担い手育成支援等各部门で掲げる施策や指標の取り組みを通じて、生産基盤の維持・拡大に取り組みるとともに、「農業所得の増大」「安全・安心な地域農畜産物の安定供給」を実現することで、食料安全保障の貢献に努めます。また、コストに見合った適正な価格形成がなされるよう、生産者の再生産価格の確保に努めます。

持続可能な地域農業を実現するため、環境保全型農業を推進し、「有機農業の生産・販路・販売拡大」「GAP（農業生産工程管理）の普及」「堆肥の利用促進」、ICT技術（ドローンやセンサー等）を導入した効率的な施肥や水管理、作物の生産性向上につながる取り組み、また深刻化する異常気象に対応した品種の導入や栽培技術の確立など、農業者、行政一体となって推進します。

また、農業者の高齢化や後継者の減少に伴う労働力不足に加え、依然として生産資材価格が高止まりしている状況に

対応すべく「コスト低減」につながる取り組みを担い手目線で取り組みます。



重点実施事項

- ① 担い手経営体の経営課題に対応した農業経営支援
- ② 農業労働力の確保と育成
- ③ 出向く態勢の構築と営農活動支援
- ④ 次世代総点検運動を通じた地域農業（産地）振興計画の策定と実践
- ⑤ 島根県農協青年組織協議会の盟友拡大とJA事業運営への参画機会の増大
- ⑥ JAしまね農業振興支援事業の継続実施
- ⑦ 営農指導強化による生産振興
- ⑧ 島根県農畜産物の安全・安心への更なる取り組み
- ⑨ 労働力軽減に向けたスマート農業の導入検討

くらしの活動、広報活動、地域貢献・地域活性化

地域特性を活かした活動を展開し、地域貢献や地域活性化事業を強化します。また地域に根差した活動を通じて、組合員地域住民の連携強化を促し、地域活性化に取り組みます。

「国消国産」の理念に基づき、地元農畜産物の魅力を広めるためのPR活動を強化し、消費者に地元産品の良さを理解してもらうとともに、地域農業を支える意識の醸成を図ります。

また、次世代層に向けた情報提供とタイムリーな情報を発信するため

に、紙媒体とデジタル媒体を併用して、より効果的なコミュニケーションを図り、JAの活動が地域に根付くことを目指します。

販売事業

農業戦略実践3力年営農計画に掲げた調和型農業（有機農業）の普及・実践、需要に応じた米生産・集荷・販売強化、品質向上による畜産物産出額の維持拡大、酪農経営向上など作物別の施策を通じて、持続可能な農業への構造転換を推進するとともに、安全・安心・高品質な農畜産物の安定生産・安定供給に取り組み、地域の発展に寄与していくことを目指します。

購買事業

生産資材

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、新たな運営体制において「地区本部の地域密着性」と「事業本部の専門性・効率性」を両立させるため、物流改革や資材店舗改革、EC取引による効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

生活購買

自動車燃料事業については、経営効率化や人材確保、職員の専門性強化を図り、将来的な地域インフラの維持と

組合員サービスの向上を目指すため、直営事業の事業本部制等による県域一体化に向け、協議・検討を進めます。

信用事業

持続可能な島根の農業と豊かでくらしやすい地域共生社会を実現するため、農業・くらし・地域の多様なニーズに対して、JAしまねの総合事業性を活かした金融仲介機能を発揮し、将来にわたって支持・期待されるJAを目指します。

共済事業

組合員・利用者には選ばれ続ける存在となるため、対面接点やデジタル技術を活用した接点づくりに取り組み、3Q活動を起点とした情報提供活動を展開していきます。あわせて、組合員・利用者へきめ細やかな保障点検と、ニーズに応じた保障・サービスの提供を行うことで、組合員・利用者の豊かな生活づくりへの貢献に取り組みます。

※令和8年度事業計画より一部抜粋
令和7年度実績や令和8年度事業計画の詳細などは、JAしまねホームページ掲載の通常総代会資料をご覧ください。

総代会資料
はこちら



功 労 者 表 彰 名 簿

〈令和7年6月退任の皆様〉

第12回通常総代会開催にあたり、島根県農業協同組合の役員として運営、発展等にご尽力を賜りました退任役員の皆様方を讃え、功労者表彰を行いました。

表彰者名	在任時の役職	選出地区等
故 石川 寿樹	(代表理事組合長)	本 店
故 山根 盛治	(代表理事副組合長)	本 店
田中 徹	(常 務 理 事)	本 店
古川 敬	(理 事)	本店 (青年)
高橋美佐子	(理 事)	本店 (女性)
三島 明美	(理 事)	本店 (女性)
寺本美貴子	(理 事)	本店 (女性)
菅井 一	(理 事)	く に び き
藤原 政文	(理 事)	雲 南
戸田 雅之	(理 事)	雲 南
蛭子 郁夫	(常務理事本部長)	隠岐どうぜん

表彰者名	在任時の役職	選出地区等
藤江美由紀	(理 事)	出 雲
小村 伸治	(理 事)	出 雲
高野 智子	(理 事)	出 雲
山根 善治	(常務理事本部長)	斐 川
青木 広幸	(理 事)	斐 川
三上 博通	(理 事)	島根おおち
藤若 将浩	(理 事)	いわみ中央
田村 清己	(常務理事本部長)	西 い わ み
黒谷 幹雄	(代 表 監 事)	中 部
三島 滋夫	(監 事)	東 部
倉橋 英二	(監 事)	西 部

(敬称略)

(故 山根盛治様は令和5年10月退任)



第12回総代会 Q&A



質問 【業績還元に関する質問】 配当率の引き上げは歓迎するが、増分の一部は利益貢献度の高い地区本部への配分に充ててほしい。かつて1億円あった業績還元が直近では4,700万円まで落ち込んでいる。利益貢献している地区本部の不満を解消するため、次期以降は1億円規模の水準へ戻すよう要望する。

回答 JAとして、出資配当、事業分量配当、地域還元の3本柱を重視しており、令和7年決算では検討の結果、1.25%を出資配当として実施しました。業績還元は、組合員への還元として出資配当に並ぶ重要なものであり、現在より増額できるよう、事業利益確保に向けて事業改革を進めていきたいと考えています。

質問 【農林中央金庫に関する質問】 2024年に起きた農林中央金庫の巨額赤字問題について、これほどの大損失は農協への還元額を減らし、組合員経営を圧迫する重大な問題である。今後は各農協が丸となり、農林中央金庫の経営を厳しく監視し、言うべきことは言う姿勢を貫く必要がある。

回答 農林中央金庫においては、令和7年度、1千2百億円の黒字決算を達成し、財務の立て直しは図られたものの、評価損が残存しているため、今期も無配という結果に至っています。黒字でありながら配当ができない現状に対し、JAしまねをはじめ各組織は、全国会議等で復配を強く求めています。また、農林中央金庫法の改正により外部から2名の理事を登用するなど、経営体制の刷新も進められています。

今後も農林中央金庫の経営高度化に向けた動きを注視し、引き続き一日も早い復配を求めてまいります。

質問 【米価に関する質問】 令和8年度の米価に対する不安が農家間で募っている。米価が大幅に下落すれば、高齢化が進む中山間地域の農業は維持困難になる。営農指導員が減る現状で、農家を支援する体制も危機的だ。消費者に価格転嫁の必要性を広くPRし、8月の概算金は最低でも1万円/30kgを下回らないよう切に願う。政府の施策と連携しながら農林水産省へも働きかけ、農村を守るためにJAが力を発揮してほしい。

回答 令和8年産の概算金については、8月理事会での決定に向けて取り組んでいます。過去最高水準の民間在庫量、販売進度の低迷等、厳しい状況ではございますが、米のコスト指標である60kg当たり20,535円を目指し交渉を行ってまいります。また、島根県と連携し、備蓄米の買戻しについての要望活動も行っています。

営農指導員につきましては、新たな運営体制を検討する中で組合員の皆様の要望に応じてまいります。

この他にも
多くのご意見を
いただきました。



©よい食P

topics
1

水稲生産者大会開催 水稲新品種の名称「つぶきらり」に

島根県と島根県農業振興協会、JAしまねは7月13日、出雲市のビッグハート出雲で令和8年度水稲生産者大会を開きました。大会では島根米新品種「島系84号」の名称を「つぶきらり」に決定したことを発表しました。当JAの竹下克美組合長は、この「つぶきらり」について「島根を、日本を代表するお米となるよう、JAでしっかり取り組んでいく」と意気込みを語りました。

高温に強い「つぶきらり」は、夏季の高温による品質低下への対策として育成され、多収で倒伏しにくく、粒が大きく良食味といった特性があります。名称は4551点の応募の中から選ばれ、名称考案者の福田しのぶさんには、石原恵利子副知事から記念品が贈呈されました。令和10年産から本格的に栽培される予定です。

大会には、生産者、県、JA等の関係者らが参加。基調講演では月刊食糧ジャーナルの鶴田裕編集部長が「品種動向と産地戦略」と題し米の販売戦略について語りました。



新品種「つぶきらり」に決定

topics
2

「日本の農業どこへ行く」 組合長が島根大学で講義

JAしまねの竹下克美組合長は7月6日、島根大学で学生向けに出前講座を開き、農業の現状や協同組合の役割を通じて地域農業の担い手確保を呼びかけました。

講座には生物資源科学部の学生ら約70人が参加。前半ではJAしまねの有機農業の取り組みや事業概要を紹介し、後半には竹下組合長が「日本の農業どこへ行く」と題して登壇しました。昨今の「令和の米騒動」や米の概算金決定の仕組みなどについて詳しく解説しました。

現場の課題に対する学生からの関心は高く、質疑応答では積極的な意見が相次ぎました。受講した学生は「価格決定の仕組みや地域の農業を支えるJAの機能が理解できた」と話しました。

当JAと島根大学は令和5年2月に包括的連携協定を締結。今後も大学との連携を深め、農業の振興と地域社会の発展につなげていきます。



講義をする竹下組合長

topics
3

生協しまねと意見交換 米集約倉庫も見学

JAしまねは6月24日、生協しまねの理事の皆様を招き、JAしまね東中部米集約倉庫の施設見学会と意見交換会を実施しました。この取り組みは、生産者組織であるJAと消費者組織である生協がそれぞれの視点で意見を交わし、食と農、地域社会の維持と発展のために連携できることを模索する目的で行われたものです。JAからは竹下克美組合長、米穀園芸部の西尾一俊部長らが参加しました。

見学会では、今年3月に完成したばかりの米倉庫を視察し、物流の効率化の重要性等を説明しました。意見交換会では昨今の米価高騰を中心に、双方から多くの質問や率直な意見が寄せられました。

生協しまねの安井光夫理事長は「JAと協力して取り組めることはたくさんあると実感した。今後も継続的にこういった機会を設けていくことが大切だ」と話しました。



米集約倉庫の見学会を実施

JALまね

島根米

まんぷく フェスタ

2026

お米1人
争奪戦!!

2026

9.20 日

10:00 → 15:00

くにびきメッセ

大展示場(松江市学園南1丁目)

7 [主催] JALまね

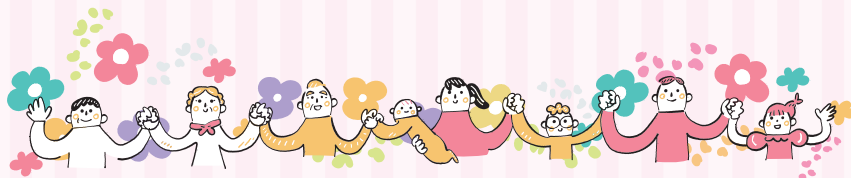
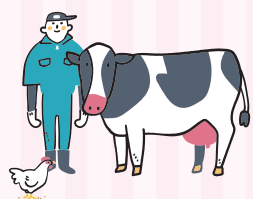
詳細は
JAしまねInstagramにて
随時発信していきます
右の二次元コードからアクセス!



あなたの1票で
ご飯のおとも

No.1が決まる!

メシトモ
GP 開催



「元気な地域」を女性部の力で!

島根おおち女性部

JA女性組織3カ年計画

『あい♡』からはじまる『元気な地域』をみんなの力で」の実践2年目です。

助けあい♡ 学びあい♡ 育てあい♡

の3つの重点テーマを掲げ活動します。

島根おおち女性部では、瑞穂、羽須美、石見、川本、桜江の5支部とフレッシュミドルミズ部会幸せのたねたんぽぽが、食農教育や国消国産活動、研修会などに積極的に取り組んでいます。

女性部独自の活動として、夏期に行う研修会があります。今回は、詐欺防止と「家の光」記事活用をテーマに行いました。島根県警察川本警察署と地元の田所、出羽駐在所にご協力いただき、詐欺防止についてお話を聞いたほか、「家の光」記事活用では、部員が講師を務め「チョウと花のチャームバンド」を作りました。

また、冬期には、15年前から「わが家の味つけものコンテスト」を開催しています。今年も2月に開催する予定でしたが、前日に大雪が降り中止となりました。しかし、石見支部では14品のエントリーがあったことから、急遽、有志11人が集まり持ち寄り会を行いました。森光美佐子部長も駆けつけ「家の光」記事から「刻みマイタケとのかきのみそ汁」を振舞いました。

島根おおち女性部は、これからも研修などを通して相互研鑽に努めていきます。

学びあい♡



一所懸命青年連盟

JA YOUTH

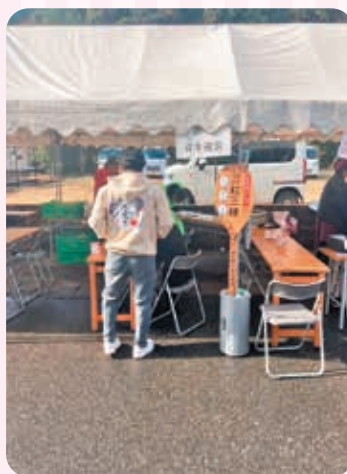
JAしまね隠岐青年連盟

JAしまね隠岐青年連盟は、会員12名（令和8年4月1日現在）で高宮武士委員長のもと米・畜産・野菜などの生産者が盟友として活動しています。

食農教育活動では、農業や食に関して興味を持ってもらえるよう町内の小学校で出前授業を行い、自らの声を直接子どもたちに届けています。

また、昨年度は町内のイベントにて隠岐の島町内で栽培されているお米の品種当てクイズを行い、普段食べているお米と違う品種を食べてもらうことでお米の品種による違いなどを感じてもらえるようなブースを設置し、多くの方に地場産品のPRを行いました。

今後も農業を通じた活動や交流の場に積極的に参加し、地域の活性化に貢献していきます。



地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい

石灰資材で酸性土を矯正する

ホウレンソウはビタミンやミネラルを豊富に含む緑黄色野菜です。特に日本人に不足しがちなビタミンB群（中でも造血作用に関係する葉酸）や鉄分、カリウムを多く含んでいます。

冷涼な気候を好み、生育適温は15～20度です。耐寒性は強いものの暑さには弱く、25度以上になると生育が衰えてしまいます。関東以西の地域では、夏取り以外は栽培が容易で、特に冬取り（2、3月収穫）のホウレンソウは栄養価が高く、甘さも増しておいしいです。

【品種】

秋取り（10、11月収穫）では、生育の良い「アトラス」（サカタのタネ）、「福兵衛」（タキイ種苗）など、冬取りでは寒さに強い「クロノス」（サカタのタネ）、「伸兵衛」（タキイ種苗）などが良いでしょう。

【畑の準備】

ホウレンソウは酸性土を嫌います。土壌が酸性になると土壌中のアルミニウムが溶け出し、これが根の伸長を抑制するといわれています。そのため、アルカリ性である苦土石灰をまいて酸性土を矯正しましょう。

事前に1平方m当たり苦土石灰150gを畑全体に散布して、よく耕しておきます。次に、1平方m当たり化成肥料（NPK各成分10%）200gと堆肥2kgを土とよく混ぜて、幅100cm、高さ5～10cmの栽培床を作ります。

【種まき】

適期は9～10月です。栽培床は平らにならし、条間20cm、深さ1、2cmのまき溝を切ります。このとき、園芸

用支柱などを土に押し付けて平らなまき溝を作ると良いでしょう。その後、1cm間隔に種まきします（図1）。

種まき後は約1cm覆土をして、たっぷり灌水（かんすい）します。そして、不織布のべたがけをして風雨や害虫から幼苗を守ります（図2）。

【間引き・追肥】

1回目の間引きは、発芽がそろったときに込み合っている所を抜き取ります。その後、2、3回に分けて間引きをして、最終的に株間4、5cmにします（図3）。

栽培期間が長くなる10、11月まきでは、草丈10～15cmの頃に1平方m当たり化成肥料30gを追肥し、株元に軽く土寄せします。

【病害虫防除】

ヨトウムシは見つけ次第捕殺し、アブラムシは、登録農薬で防除します。ただし、生育初期は不織布をべたがけして飛来を予防すると良いでしょう。

【収穫】

株間が広い（疎植）と、どの葉にも光が当たるように広がり（開帳性）、反対に株間が狭い（密植）と葉は細く、立ち上がった草姿（立性）になる傾向があります（図4）。

草丈25cmを収穫の目安にしますが、30cm程度になってもホウレンソウ本来のおいしさは変わりません。

株元の根を鎌やはさみで切り取り、枯れ葉を除いて300gくらいを目安に束ねます。

図1 種まき

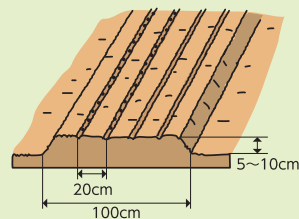


図2 ベタがけ

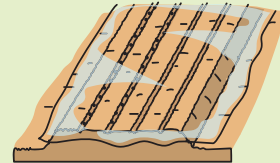


図3 間引き

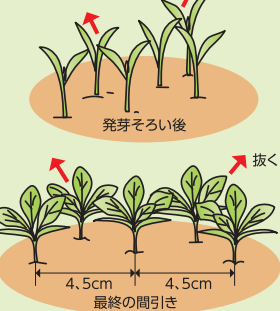
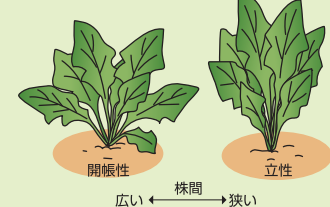


図4 収穫



栽培カレンダー（ホウレンソウ）

気候帯	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
冷涼地		●	■	■				
中間地		●	■	■				
暖地		●	■	■				

● 種まき ■ 生育 ■ 収穫



「ベランダでも育てられる みんなのコンテナ菜園」をJAしまねホームページで連載中です。今月は「ソラマメ」!

理事会情報（7月29日開催）

- ①JAしまね安全・安心な農産物づくり運用規程および協定書の改正について
- ②令和9年度 島根県農業政策及び予算に関する要望について（第1次）
- ③新たな渉外管理・指導、渉外体制の策定について
- ④「支店・ブロックの機構改革」等について
- ⑤「統括支店職員を本店職員扱いとする人事異動」のすすめ方について
- ⑥「管理部門集約のすすめ方」の一部変更について
- ⑦令和8年9月1日付 機構改革の実施について
- ⑧ディスクロージャー誌2026について
- ⑨「新たな運営体制」における職制規程別表の見直しの考え方

と方向性について

- ⑩「新たな運営体制」を踏まえた「子会社管理の方向性」について
- ⑪令和8年度におけるマネロン等の防止にかかる対応について
- ⑫組合と理事との取引状況について（定期承認分）
- ⑬コンプライアンス・マニュアルの改正について
- ⑭大口貸出金の承認について
- ⑮総代選挙実施にかかる選挙管理者・選挙立会人等の指名について
- ⑯常勤理事の他の団体理事等への就任について
- ⑰新退職年金共済 財政再計算の試算結果および定年延長に伴う企業年金規約変更手続きについて
- ⑱令和7年度決算監事監査報告書 整備改善を要する事項（個別意見）への回答について

第12回地区別総代説明会



やすぎ地区本部は6月20日、安来市総合文化ホール「アルテピア」で第12回地区別総代説明会を開催し、当日は総代総数79人のうち61人の総代に出席いただきました。

総代説明会では、第12回通常総代会の資料説明とやすぎ地区本部の令和7年度事業報告や令和8年度事業計画の説明、また事業改革の取組経過や各事業の状況について報告を行いました。その後、質疑応答のなかで様々な意見・要望をいただき、地区本部役員や本店役員より回答を行いました。



■ 組織概要

(令和8年3月末時点)

組合員数 (単位：組合員数)	正組合員	4,814人
	准組合員	7,511人
役員数	理事	2人 (うち常勤1人)
	地区運営委員	21人
職員数	正職員	92人
	その他	60人

■ 令和7年度 財務・事業実績

(単位：百万円)

区分	項目	金額
財務	事業利益	133
	経常利益	185
	当期剰余金	94
信用事業	貯金	71,482
	貸出金	16,753
共済事業	長期共済保有高	188,516
	短期共済新契約掛金	526
購買事業	購買品供給高	1,139
販売事業	販売品販売・取扱高	2,970
業績還元実施額		2

やすぎ地区本部 令和8年度事業計画<基本方針>

ＪＡ自己改革の目標である農業者の所得増大・農業生産の拡大・地域の活性化を基本とし、気候変動の常態化や生産資材価格の高騰など環境変化を踏まえながら、行政機関等と連携した新規就農者の育成支援や営農組織の設立・運営支援を進めるとともに、安定生産や適正な価格形成に向けた取り組みにより農業経営の安定を図ります。また、国消国産の考え方のもと、直売所やSNS等を活用した情報発信を強化し、消費拡大と地域農業への理解醸成を図ります。併せて、ライフイベントに応じた資金提供や資産形成、将来への備えに関する提案を行うとともに、健康で豊かな暮らしのお手伝いとなるよう、各地域での健康管理活動や地域イベント等に取り組みます。

一方、基礎となる安定的な経営基盤と事業実施体制の確立に向けて、地域の実情を考慮しながら、事業収支改善の観点を踏まえ、将来を見据えた必要な見直しを進めます。



Q & A

第12回 地区別総代説明会 みなさまの疑問にお答えします



01 Q 集落営農組織が4集落誕生したとあるが、どのようにしてできたのか伺う。 困っている集落も沢山あると思うので参考に教えてほしい。

A

ひとつご紹介すると、はじめに5年後、10年後の農業経営継続についての考え方、後継者の有無、機械の保有等について意向調査を実施しました。そのなかで多くの方々より将来的に個人での継続が難しいということだったことから、営農組織での取り組みを行う方針としました。国の補助金活用も含めて収支計画を作成しながら、何度も協議を重ね、地域の皆さんの賛同を得ながらすめ、法人設立を行いました。

まずは、集落の意向調査を行い、皆さんの意向に沿うような進め方をすることが重要と考えますので、ＪＡにご相談ください。

02 Q グリーンセンターはしま店の慢性的な赤字（約1,000万円）と具体的な改善計画について教えてほしい。移転も含めて検討してはどうか。

A

まずは集客、利用拡大に取り組むこととしており、月一イベントの開催や、高校生によるＢＧＭの作成による話題提供などに取り組んでいます。また今年は土曜夜市の企画も新たに計画するなど、引き続き利用者増加、販売高アップに取り組めます。ご意見も踏まえて引き続き改善について検討していきます。

03 Q 中山間地域はコシヒカリが面積的に多い。 きぬむすめと同額ではなく、価格差をつけてほしい。

A

島根全体でも各産地によってコシヒカリに対する思いもあると思います。価格差の件はご意見として伺い価格決定の場へ意見としてつなげます。

04 Q 現在ＪＡがかかえている米の在庫について、販売はどうしていくのか。令和8年産の米価格はどうか。今後どのように持続可能な農業にしていくのか。

A

令和7年産米の販売状況は、集荷した米のほぼ全量を販売できており、残りは2～3%で現在販売に努めています。しかし、卸業者の在庫状況により出荷が遅れている状況です。

令和8年産の米価格については、これから交渉が本格化しますが、生産者の皆さんが、再生産可能となる価格を念頭に取り組んでいきます。

今後の農業、水稻生産については、コシヒカリの品質低下の状況から、つや姫、きぬむすめ等への作付転換をすすめる必要があります。また新たな品種である“島系84号”への転換や栽培指導もありますが、一気に転換することは困難なので、水稻全般の管理手法の指導をしながら品質向上に取り組んでいきます。

みずみずしくて、甘い安来の梨！

8/24^月 OPEN

安来の梨 直売所オープン

今年も梨のシーズンを迎え、JAしまね安来梨選果場では梨の直売所を下記の通りオープンいたします。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

日程	令和8年 8月24日(月)～9月7日(月)
時間	午前9時～午後3時まで 初日8月24日のみ13:00から
場所	安来梨選果場 (下坂田町1027-1)
内容	梨の直売、および進物の地方発送受付

お問い合わせ先

 安来梨選果場
 TEL: 0854-22-3755 (FAX兼)

 やすぎ地区本部 生産流通課
 TEL: 0854-28-7800 FAX: 0854-28-6780



直売所情報コーナー

なかうみ菜彩館

8/29(土)～9/4(金)

やさいに関わるイベント開催

～地元のやさいを美味しく食べよう～

8/29(土)～9/4(金) **やさいに関するクイズ**

全問正解者の中から抽選で3名様に産直品詰め合わせをプレゼント(発送)いたします！
ふるってご参加ください！

ヒントは店内のやさい売り場に？！

8/29(土)～30(日)

当てくじコーンでポン 10時～

小学生以下対象

何が当たるかお楽しみ 1回 100円

景品が無くなり次第終了

8/29(土)～30(日)

やさいスタンプでうちわを作ろう！ 10時～

小学生以下対象 先着50名様限り

やさいの断面ってどんなかたちかな～種はどこにあるのかな～なんて、考えながらやさいに親しんでください

8/31(月) **やさいの日**

エコープ商品～食欲そそる～
季節のやさいを使った試食販売

全農Aコープ・JAしまね本店経済課が、麻婆茄子と青椒肉絲を試食販売！

9時～ **特売も！**

8/31(月)お買上げ特典

当日、なかうみ菜彩館で1,000円(税込)以上お買上げの先着100名様にオリジナルコンパクトうちわをプレゼント!!

グリーンセンターはしま

彼岸の花市 9/18(金)～20(日)

毎週 水曜、日曜は
おさいふカードポイント **2倍**

5の付く日は、
“Aコープ商品特売”
8/25 9/5 9/15

10の付く日は、
“玉子の特売”
8/20 8/30 9/10

はしまでよいち
8/22(土) 17時～20時

彼岸の花市 9/18(金)～20(日)

安来市種畜共進会 開催



安来市の安来農林振興協議会は7月3日、利弘集畜場で安来市種畜共進会を開催し、市内から肉用種牛10頭が出品されました。3名の審査員が牛の体積や均称、品位などを厳正に審査し、「体積感や体上線の強さ、輪郭の鮮明さを兼ね備えていた」と高い評価を受けて、広瀬町富田の清山高康さん出品の「ひしかきつばた号」がグランドチャンピオンに輝きました。併せて、「若雌牛区」「成雌牛区」の首席・次席から3頭を選抜し島根県種畜共進会への出品が決定しました。清山さんは「能義和牛育種組合は彦右衛門蔓に拘っている。その特徴と質の良さが評価され嬉しく思う。また、この度の結果が認知度向上にも繋がれば」と喜びと期待を込めました。同共進会では昨年か

ら「小学校児童ふれあいタイム」と題して牛と直接ふれあってもらう時間を設けており、当日は能義小学校3年生の児童12名が牛とのふれあいを楽しみました。児童は「モフモフしていて、温かかった!」と楽しそうな様子でした。閉会式でやすぎ地区本部の中尾武本部長は「出品牛に関して審査講評にもあったとおり、管理の行き届いた素晴らしい牛だったと思う。生産者の日ごろのご努力に感謝を申し上げる。また、県の共進会出品牛に関しても安来地域の上位入賞を祈っている。来年の北海道全共においても関係機関と連携して支援していきたい」と話しました。



なお、審査結果は次のとおりです。

◇肉用種牛の部

▽グランドチャンピオン＝清山高康「ひしかきつばた号」

▽若雌牛区首席＝清山高康「ひしかきつばた号」

次席＝柴田慎二「ひみさくらこ号」

▽成雌牛区首席＝田口好美「はなみづき号」

次席＝清山立夫「たつづる号」

つながりは最強の備え

知る、備える、助け合う

炊き出しのノウハウ

12月号 別冊付録

みんなの防災 みんなで防災

防災ウォーキング

「家の光」12月号
購読申込受付中!

家の光

IE 80 HIKARI

●定価 900円(税込)

お申し込みはお近くのJAへ

JAグループ 家の光協会
〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11
TEL 03-3266-9040 <https://www.ienuhikari.net/>

安来幼稚園 手形花火アート制作



安来東支店は7月1日、安来幼稚園の園児9名と「手形花火アート」の制作を行いました。この取り組みは初めての試みで、同支店が「地域の皆様に親しみを感じていただける店舗づくり」を目的に企画しました。園児らは好きな色の絵の具を掌に塗り、次々と画用紙に手形をつけた後、星形の折り紙や似顔絵のイラスト等で飾り付けし、彩り鮮やかな手形花火アートを完成させました。企画した同支店の廣江美由貴係長は、「先生方にご協力いただき素晴らしい作品になりました。園児たちが大人になっても記憶に残る活動になると嬉しいです」と話し、参加した園児たちからも、製作を通じて楽しそうな声上がり、ＪＡ職員との交流を深めました。当日参加した本店信用共済推進支援センターの金山和輝職員は「安来東支店の取り組みは、ＪＡらしさ溢れる活動です。このような取り組みを通して、今後とも地域・利用者の方々から「選ばれ続ける支店」を目指していきたいです」と話しました。作品は同支店内に8月末頃まで掲示される予定です。



安来高校 地域の大人と交流 “トークフォークダンス授業”に参加



やすぎ地区本部は7月9日、安来高校2年生の“総合的な探究の時間”の一環として行われた“トークフォークダンス授業”に参加しました。当日は輪になって向かい合い、出されたお題について1対1で2分間、生徒の想いを地域の大人が傾聴し、時間が来たら席を一つずれて、また新しい生徒と対面し、言葉を交わしていきました。生徒は「その日の朝食は何を食べたか」等の身近な話題から、探究活動のテーマや活動過程の悩み等について、それぞれの想いや質問を地域の大人に伝えました。参加者は日ごろ接点の無い地域の大人との対話に緊張した様子の生徒の想いを受け止めるとともに、時々助言をしながら交流を深めました。当日参加したなかうみ菜彩館の稲田店長は「生徒さんが掲げる探究活動のテーマが身近で深刻な問題だったり、AIを活用したものだったりバラエティに富んでいました。大人が気づかない目線で物事を捉えていることを知り、良い刺激をもらいました。今後の探究活動にサポートできることがあれば寄り添っていききたいと思います」と話しました。



やすぎ地区本部 高校生ジョブフェアに参加

やすぎ地区本部は7月15日、松江市のくにびきメッセで開催された高校生ジョブフェアに参加しました。同フェアは事業所が直接高校生にPRする機会を設けること、高校生が事業所を選択するに当たって事業所研究の機会を設けることにより、県内事業所の求人充足、高校生の県内就職促進を図ることを目的として実施され、今年は145社が参加し、生徒や保護者、教職員ら約540人が会場を訪れました。

当日は、1ターム20分間の集団説明を計5回実施し、来場者にＪＡの事業や業務内容、福利厚生等について説明を行いました。参加した生徒から特に「営農指導事業」について意欲的な質問があり、交流を深めることができました。

同地区本部の原直樹総務課長は「未来を担う高校生たちの熱意に刺激を受けました。ＪＡの魅力を少しでも伝えられていたら嬉しいです」と話しました。



女性部 レジンアクセサリー講座 開催

やすぎ女性部は7月17日、やすぎ地区本部の小会議室で、家の光協会が展開する新たな体験型動画講座“JAサテライトプラス”を活用し、レジンアクセサリー講座を開催しました。同講座は体験キットを用いたワークショップ型の講座で、動画を視聴しながらアクセサリー作りを体験するものです。当日は「UVレジン」という紫外線で固まる透明な樹脂を使用して、着色したレジン液とパーツを「モールド」というシリコン型に流し込み、彩り鮮やかなアクセサリー（キーホルダー）を作成しました。



動画を視聴しながらアクセサリー作りを体験するものです。当日は「UVレジン」という紫外線で固まる透明な樹脂を使用して、着色したレジン液とパーツを「モールド」というシリコン型に流し込み、彩り鮮やかなアクセサリー（キーホルダー）を作成しました。



かなアクセサリー（キーホルダー）を作成しました。

参加した部員は「モールド型の中の気泡を取るのが難しかった」「とても鮮やかに仕上がってよかった」「次回があればぜひ参加したい」等と話しました。

女性部 フレイル予防講座開催



やすぎ女性部は7月22日、広瀬支店にて地域住民10名を対象にフレイル予防講座を開催しました。同講座では家の光協会が展開する新たな体験型動画講座“JAサテライトプラス”を活用し、介護と健常の間の状態“フレイル”を正しく理解し、無理なく体を整える方法をミニボールやテニスボールを使用しながら学びました。当日は猛暑日でしたが冷房の効いた室内で無理なく体を動かしながら楽しみました。

参加者は「終わってみると足やおしりの筋肉がプルプルして良い体操になった」「足を鍛えて、100歳まで歩ける体を目指したい」等と話しました。



女性部 愛媛日帰り旅行

やすぎ女性部は7月9日、愛媛県今治市にある日本食研の「KO宮殿工場」へ日帰り旅行に出かけました。当日は快晴の中、早朝5時30分にJA赤江支店を出発し、広島県の“道の駅たかの”、“大浜PA”を経て、目的地である日本食研「KO宮殿工場」へ到着。世界遺産をモチーフにした豪華な外観に参加者から歓声が上がりました。同工場は焼き肉のたれやドレッシング、から揚げ粉等を製造しており、工場内を見学した後は施設内の売店でオリジナルグッズ等の買い物を楽しみました。“道の駅たたらしまなみ公園”で昼食を取った後、“道の駅世羅”と“道の駅たかの”でそれぞれ休憩を取りながら、帰路につきました。参加した部員は「今年も旅行に行くことができてよかった。また次回も参加したい」と話しました。



安来東支店・伯太支店 ATM更新工事日のお知らせ

平素より当組合をご利用いただき、誠にありがとうございます。
この度、設置されている2台のATMのうち、1台を更新工事のため下記日時において一時休止いたします。

※もう1台のATMは通常通り、ご利用いただけます。

お客様には大変ご不便をお掛け致しますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



○ATM工事日時

工事場所	工 事 日	工事時間
安来東支店 (うち1台のみ)	令和8年9月16日(水)	午 前
伯 太 支 店 (うち1台のみ)		午 後

※作業の進捗により、作業終了時間が前後することがあります。終了次第ご利用いただけます。

○作業箇所のご案内



作業時、駐車禁止コーンが設置される場合があります。ご了承ください。

○最寄りのATMのご案内

- 赤江支店ATM (8:45~19:00)
- 安来南支店ATM (8:45~19:00)
- コンビニATM等

キャッシュカードのみのお取引。

平日の8:45~18:00は手数料無料でご利用いただけます。

コンビニエンスストア等の一部店舗においては、ATMが設置されていない場合、金融機関が直接ATMを設置している場合、他ATM運営会社のATMが設置されている場合があります。「イーネットATMマーク」「ローソン銀行ATMマーク」をご確認のうえ、ご利用ください。また、詳しくはご利用ATMの掲示等でご確認ください。

- 郵貯ATM

キャッシュカードのみのお取引。

平日の8:45~18:00は手数料無料でご利用いただけます。



作業完了までご迷惑をお掛けします。
なお、支店内は通常通り、
ご利用いただけます。

人事異動

◎採用（令和8年8月1日付）

▼広瀬支店信用課事務見習い・幸山莉果

◎異動（令和8年8月1日付）（ ）内は旧部署

▼営農経済部長 兼 担い手支援センター所長 兼 営農経済渉外課長 兼 安来営農経済センター担当課長・二岡正和（営農経済部長兼担い手支援センター所長）▼営農経済部次長 兼 生産流通課長 兼 直売店舗課長・三島裕（営農経済部次長 兼 営農経済渉外課長 兼 安来営農経済センター担当課長 兼 生産流通課長）▼営農経済部直売店舗課グリーンセンターはしま店長・池田哲也（営農経済部直売店舗課長）▼安来東支店信用課・金田真美（広瀬支店信用課）

◎退職（令和8年7月31日付）

▼野坂竜矢



新人職員紹介



幸山 莉果

組合員、地域の皆様のお役に立てるよう誠心誠意努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

税務相談会日程

- 安来東支店 9月1日(火)10時～12時
- 伯太支店 9月1日(火)13時30分～15時30分
- 広瀬支店 9月18日(金)10時～12時

9月の外務日は

16日(水)・17日(木)

担当職員がお伺いします。



市況動向

島根中央子牛市場
(単位：円・頭)

地区区分		安来地区	伯太地区	広瀬地区	地区平均	中央市場
種別区分						
雌	平均価格	755,700	785,400	-	765,600	798,872
	頭 数	2	1	-	3	97
	最高価格	776,600	785,400	-	785,400	1,054,900
又牛	平均価格	922,533	-	925,100	923,175	885,347
	頭 数	6	-	2	8	108
	最高価格	1,156,100	-	955,900	1,156,100	1,156,100
総平均価格		880,825	785,400	925,100	880,200	844,430
合 計 頭 数		8	1	2	11	205

【税込価格】

7月子牛市場県外移出頭数

	宮崎県	滋賀県	山口県	熊本県	兵庫県	広島県	鹿児島県	その他	合計	県外移出率
雌	3	11	8	5	12	7	12	31	89	61.81%
去	19	6	9	12	0	5	0	27	78	47.85%
合計	22	17	17	17	12	12	12	58	167	54.40%

(頭数評価含)

全国は“保合”、本県隠岐、西部は“急落”、中央は“小動き”の取引となる。

令和8年7月の全国主要子牛市場平均価格（全農・畜産生産部7月17日現在速報）は、雌785,169円（前月比100%）、去勢896,693円（前月比100%）、計846,409円（前月比100%）で“保合”の取引となっています。

本県7月の子牛市場は隠岐、西部、中央で651頭の取引があり、平均価格は隠岐671,292円（前回比41千円安）、西部842,672円（前回比42千円安）でいずれも“急落”、中央844,430円（前回比9千円安）で“小動き”の取引となりました。

最近、市場後に判明する損徴が増えていきます。ここ最近では、

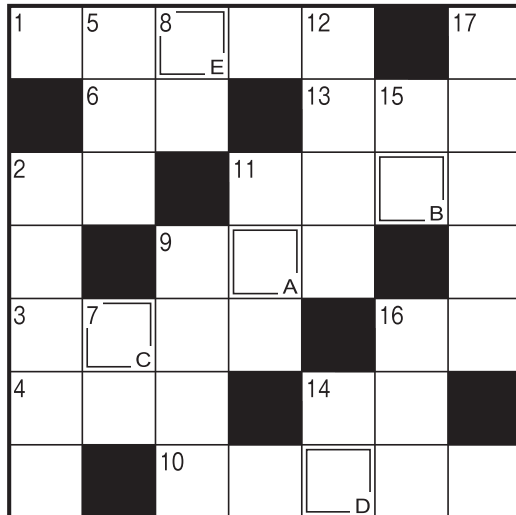
- かなり蹄が伸びているが、削蹄されておらず歩様がおかしい
- 古傷が化膿して腫れている
- 斜頸であったが、公表がなかった など

損徴公表については、生産者の申告を原則としています。入場検査は実施していますが、当日の限られた時間の中、係留された状態では確認できない損徴も多くあります。購買後にこれらの損徴が見つかり、購買者からクレームがあり、補償が生じた場合には、生産者の方にもご負担いただくことがあります。市場に上場される子牛は、繁殖農家の皆様が毎日管理されているので、一番おわかりだと思います。少しでも気になる損徴がありましたら、必ずお申し出いただきますようご協力をよろしくお願い致します。



二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ② ススキや月見団子を供える行事
- ⑤ ブドウを使って仕込む酒
- ⑦ エックスとゼットのあいだ
- ⑧ カミの反対
- ⑨ 北海道の市。監獄があったこと
で有名
- ⑪ 悪いものが入っていないか、先
に食べて証明します
- ⑫ 高橋真梨子のヒット曲『——吐
息』
- ⑭ 羊の肉はマトン。子羊の肉は
- ⑮ 落花生にはタンパク——も豊富
に含まれます
- ⑯ 鹿児島県の桜島は活発に繰り返
しています
- ⑰ はえば立て、立てば歩めの——

ヨコのカギ

- ① 秋らしい風情の雲。魚の名前が
つきます
- ② 天・地・——
- ③ 大酒飲みのこと
- ④ 先手が黒、後手が白を使います
- ⑥ さつま、里、こんにやくといえ
ば
- ⑨ でこぼこの進みづらい道のこと
- ⑩ 音楽にのれる人に備わっている
もの
- ⑪ アルバイト、グミ、カルテといっ
た言葉の元はこれ
- ⑬ 形態——はものまねの一種
- ⑭ サギソウもデンドロビウムもこ
の仲間
- ⑰ ゆっくりつかって疲れを取りま
す

応募要項

応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌
に関するご意見・ご感想を記入して、下
記宛先にお送りください。右記の二次
元コードからもご応募いただけます。



賞品

正解者の中から抽選で30名（JAしまね全
体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

当選者発表

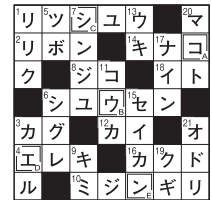
賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先・締切

〒692-0014 安来市飯島町1205-1
JAしまね やすぎ地区本部 総務課 「クイズ」係
2026年9月4日（金）（当日消印有効）

先月号の答え

「コウセン」



川柳の広場

選句者 島根県川柳連盟会長
竹治ちかし先生

最優秀賞

世の中を分かったつもり今日を生き

隠岐の島町 上川 晃一様

優秀賞

炎天下水と覚悟を連れて出る

出雲市 櫛井 伸幸様

夢きらきらたくさん光っていた夜店

兵庫県 小田 和子様

少年の日の思い出や鰻釣り

兵庫県 小田 慶喜様

佳作

八十路坂欲を味方に動く足

出雲市 坂本ヤヨイ様

つつがなく過ぎしひと日に安堵する

出雲市 竹田 和子様

生きている証だ今朝の水美味い

出雲市 佐野美和子様

ちっぽけな悩みと気づく広い空

出雲市 北村 功様

長寿とはほどよき酒とよき笑顔

雲南市 飯塚 保春様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月
募集しています。こちらへもぜひご応募
ください！
「家の光」9月号定価 900円
ご購入はお近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）
9月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、
ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい広報課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



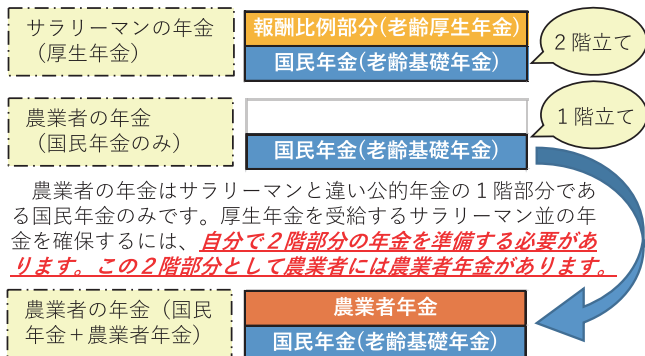
最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

知らないと損！ 農業者年金の税金対策と保険料補助



まず農業者年金ってなに？



でも…加入する条件があるんでしょ？

農業者年金 には…



の方なら **どなたでも** 加入できます。

農業者年金は支払った保険料の全額が社会保険料控除の対象です。



今年は豊作で収入が良かったな…
だけど税金が多くなるのでは…
なにか節税対策はないかな？

前納すれば翌年1年間の保険料も **全額社会保険料控除** に使える！

生計を一つにする配偶者や後継者の保険料を支払った場合は、その合計額 (最高保険料6万7千円の場合は3人分で241万2千円) が経営主の所得から控除できます。

農業者の担い手には、保険料の国庫補助があります。

保険料の国庫補助 を受けるには…

国民年金第1号被保険者等の農業者年金への加入要件に加え、

- **39歳までに加入**
- **農業所得が900万円以下**
- **下記の農業者の担い手要件** を満たせば受けられます。

- ① 認定農業者で青色申告をしている人
- ② 認定新規就農者で青色申告している人
- ③ ①または②の要件を満たす経営主と家族経営協定を締結して経営に参画している配偶者、後継者 など

月額最大1万円の保険料補助

詳しい内容のお問合せは…

お近くの農業委員会・JAへ！！

ハチを見かけたら巣づくり警報！

無料調査

ハチ駆除

近寄らず、触らず!!

ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は
最寄りのJAまでご連絡ください。
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの
地区担当が訪問させていただきます。



お問い合わせ先

**最寄りのJA各支店に
お問い合わせください**

取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(島根県002・鳥取県002)

Kodama 株式会社 コダマサイエンス

■本社/島根県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852

■松江営業所/☎0852-26-6757 ■出雲営業所/☎0853-31-9600

■益田営業所/☎0856-22-5390 ■江津出張所/☎0855-52-6852

■隠岐営業所/☎08512-2-2471



島根うまれの食材レシピしまねうレシピ

ズッキーニのマリネ

材料（4人分）

ズッキーニ……………400g
オリーブ油……………大さじ1
塩こしょう……………少々
玉ねぎ……………1個（300g）
ピーマン…4～5本（50g）
A かんたん酢……………100cc
薄口醤油……………大さじ1
粗びき黒胡椒……………少々

コメント

- ・油控えめでヘルシーなのに、コクがあって大満足一品です！
- ・大きく育ってしまったズッキーニでも食べやすく、日持ちもするお助け副菜。

作り方

- ①玉ねぎは薄くスライスする。辛みが気になる場合は水にさらすか、しばらく空気にさらし辛みを取る。
- ②ボウルにAの調味料を混ぜ合わせ、①の玉ねぎを加えてひと混ぜする。
- ③ズッキーニを厚さ1cmの輪切り又は半月切りにする。
- ④フライパンにオリーブ油を熱し、ズッキーニを並べ入れ、塩こしょうを振る。焼き色がついたら裏返し、好みの硬さに焼く。
- ⑤ズッキーニが熱いうちに、②のボウルに浸す。
- ⑥薄くスライスしたピーマンも加え、ひと混ぜする。



アレンジ

- ・タコやエビ、サーモン、ちりめんじゃこなどシーフードを足すと、バリエーションが広がります。
- ・野菜は茄子、人参、南瓜、長ネギ等を焼いて入れたり、トマト、アボカド、きゅうり等をひと口大に切って入れたり、いろいろな野菜の組み合わせが楽しめます。

トマ玉丼

材料（4人分）

トマト……………3個（500g）
玉ねぎ……………1個（250g）
オクラ……………4本
豆腐……………150g
卵……………3個
水……………300cc
A 砂糖……………大さじ1
みりん……………大さじ1
醤油……………大さじ3
天かす……………大さじ4～
ごはん……………4杯分

コメント

- ・豆腐と卵でプロテインもしっかりチャージ！お肉なしでも大満足のスピード夏丼。
- ・だいりす！完熟トマトの天然の旨味と酸味が広がる夏の食欲回復に役立！

作り方

- ①トマトはヘタを取り、ひと口大に切る（お好みで湯むきにして皮を取る）。玉ねぎは縦半分に切って、5ミリ幅の薄切りにする。豆腐は1.5cm角に切る。オクラは板ずりして3ミリの厚さの輪切りにする。
- ②鍋にトマトと玉ねぎ、分量の水を入れて火にかけ、沸騰したら中火にし、玉ねぎに火を通す。
- ③②に豆腐とAを加え、再び沸騰したらオクラと溶き卵を回し入れ、ざっと混ぜて半熟のうちに火を止める。
- ④器に盛ったご飯の上に、③をかけ、天かすを振りかける。



アレンジ

- ・材料をオリーブ油で炒め、ピザ用チーズを加えて塩こしょうで味付けすればイタリアン丼に！
- ・豆腐を豚肉・牛肉・鶏肉に代えて、スタミナアップ！味付けは焼肉のたれでOK！

健康散歩
For Your Health

トイレが近くて困っていませんか？

JA島根厚生連

日中にトイレへ行く回数が多くて困っていませんか？

一般的に、成人の排尿回数は1日に5～7回程度とされており、排尿後に次の尿意を感じるまでは3～5時間程度かかるといわれています。一方で、尿意を感じる間隔が短くなり、排尿が1日に8回以上みられる場合は「頻尿」にあたるとされています。ただし排尿回数には個人差があり、回数がそれほど多くなくてもご自身が「トイレが近くて困る」と感じている場合には、頻尿として対応が必要なものもあります。

頻尿の原因には、次のようなものがあります。

■ 過活動膀胱

膀胱が過敏になり、尿が十分に溜まっていなくても膀胱が勝手に収縮してしまう病気です。急に強い尿意が起こり、トイレの回数が増えます。

■ 前立腺肥大

前立腺が大きくなることで尿道が圧迫され、尿が出にくくなります。排尿後もすっきりしない感じ（残尿感）があり、



何度もトイレに行きたくなくなることがあります。

■ 加齢・妊娠・出産

加齢や妊娠、出産によって膀胱や骨盤周囲の筋力が低下すると、一度に膀胱にためられる尿の量が減り、頻尿につながる場合があります。

■ 膀胱炎

細菌が膀胱に入り炎症が起こることで、膀胱が刺激を受けやすくなります。そのため、尿があまり溜まっていなくても尿意を感じ、頻尿にトイレへ行くようになります。

頻尿は、原因に応じた治療や対策によって改善が期待できます。「トイレが近くて困る」、「夜中に何度も起きて眠れない」、「外出時にトイレが気になってしまう」など、日常生活に支障がある場合は、早めにかかりつけ医や泌尿器科に相談しましょう。



【編集後記】島根米の新品種の名称が「つぶきらり」に決まりました！試食をさせていただく機会がありましたが、その名が表す通り大粒で美しく、一口だけでしたがとても美味しかったです！再来年から本格的に栽培が始まるとのこと。本誌でもしっかりPRしながら、楽しみに待ちたいと思います！（児）